

会社概要

Corporate Profile

商号	株式会社 国分電機 KOKUBU ELECTRIC CORP.
設立	1948年7月3日
代表者	代表取締役社長 国分 直人
資本金	8,000万円
従業員数	262名(2021年1月現在)
所在地	〒141-0022 東京都品川区東五反田2丁目7番地18号 TEL: 03-5449-8585(代) FAX: 03-5449-3172
売上高	62億円(2021年1月期)
事業内容	配電盤、制御盤、分電盤等の電気設備製造・販売および同改修工事
主要得意先	中央諸官庁、地方自治体、同関連法人ほか 建設コンサルタント会社、設計事務所、設備設計事務所 大手建設会社、重電メーカー、電気設備工事会社、エンジニアリング会社、 電気資材商社その他
取引銀行	みずほ銀行(渋谷中央)、商工組合中央金庫(東京)、三井住友銀行(五反田)、三菱東京UFJ銀行(五反田)、常陽銀行(東京)
関連会社	(株)ANDEN、三ツ矢総合リース(株)
所属団体	(社)日本配電制御システム工業会、東京配電盤工業協同組合、 (社)日本電設工業協会、(社)東京電業協会、東京商工会議所、 品川法人会、ほか
その他	建設業許可 国土交通大臣許可(般-2)第14773号 電気工事業 ISO 9001: 認証番号JET-0376 適用範囲: 茨城工場、鹿児島工場、北関東営業部、九州営業部 鹿児島営業所 ISO 14001: 認証番号E96-005 適用範囲: 茨城工場、鹿児島工場、北関東営業部、九州営業部 鹿児島営業所

事業所のご案内

本社

〒141-0022 東京都品川区東五反田 2-7-18
SOWA 五反田ビル 5F E-mail : info@kkd.co.jp

[営業]

TEL : 03-5449-8586 FAX : 03-5449-3170

[技術・積算]

TEL : 03-5449-8586 FAX : 03-5449-3171

[工務部]

TEL 03-5449-8587 FAX 03-5449-3170

[管理部・品質保証室 ほか]

TEL : 03-5449-8585 FAX : 03-5449-3172



北関東営業部

〒319-2134 茨城県常陸大宮市工業団地 12-1
TEL : 0295-53-1536 FAX : 0295-53-1623

九州営業部 鹿児島営業所

〒890-0045 鹿児島県鹿児島市武1-30-24
TEL : 099-214-6130 FAX : 099-251-0007

九州営業部 福岡営業所

〒812-0044 福岡県福岡市博多区千代3-3-4 第15岡部ビル6階
TEL : 092-632-9151 FAX : 092-632-9153

茨城工場

〒319-2134 茨城県常陸大宮市工業団地 12-1
TEL : 0295-53-1511 FAX : 0295-53-1611



鹿児島工場

〒899-3221 鹿児島県日置市吹上町永吉 710
TEL : 099-296-5039 FAX : 099-296-2744



工事課 作業所

〒144-0034 東京都大田区西糀谷 3-8-5
TEL : 03-5735-1157 FAX : 03-5735-1158

会社沿革

History

1946年、終戦の翌年で東京がまだ空襲の痕を色濃く残している時期に、国分電機の歴史はスタートしました。そこには、「これからの日本を復興するには、絶対に“電気”が必要になる。その手助けをしたい」という創業者の熱い思いがありました。

それから今日までに培ってきた、長年の信頼と実績、そして蓄積されたノウハウを基に、これからもお客様と共に堅実な成長と発展を続けていきたいと思えます。



1946年	4月	配電盤の製造を始める
1948年	7月	商号を株式会社国分電機製作所として法人設立
1974年	2月	鹿児島県に鹿児島工場ならびに鹿児島営業所を開設
1981年	3月	福岡県に福岡営業所を開設
1982年	4月	建設業許可（電気工事業）を取得
1988年	6月	商号を株式会社国分電機に変更 本社工場機能を茨城県に移転、拡張
1990年	3月	茨城工場内に茨城営業所を併設
1996年	2月	国際環境管理規格 ISO 14001 認証取得
1999年	8月	国際品質管理規格 ISO 9001 認証取得
2007年	12月	NPS 研究会正式入会
2010年	11月	井上電気工事(株)、三ツ矢総合リース(株) 2社の経営権を取得

仕様設計からアフターケアまでトータルでご案内

Total support



当社は高低圧配電盤・制御盤・分電盤・PDU等をお客様の仕様に合わせて、オーダーメイドにて製作している会社です。設計・板金・塗装・組立・検査・アフターサービスまでトータルで手掛けており、お客様の要望に沿って柔軟に対応しております。

当社ではISO9001に基づく品質マネジメントシステムの下、内製による一貫生産体制をとっています。また、ISO14001に基づく環境管理基準を遵守し、環境に配慮した生産活動を行っています。

内製による一貫生産

商談
仕様打合せ



お客様の要望をお聞きし、最適な仕様をご提案します。お客様にご納得いただけるまで繰り返し打合せをさせていただきます。

設計
打合せ図面、承認図面、
製作図面の作成



承認図設計として、お客様との打合せ図面、承認図面を作成します。

製作図設計として、板金図・配線図・NCタレットパンチプレスプログラム作成やブスバーの設計をします。

板金
板金加工による筐体製作



鋼板打ち抜き（鋼板に穴開けや切り欠きを行います）、鋼板曲げ、ネジ溶接、金具溶接、溶接組み付け（鋼板同士を溶接して箱体をつくります）、仕上げをします。

塗装

筐体への前処理及び塗装



前処理として、板金完成品の脱脂洗浄と防錆皮膜化成処理をし、水切り乾燥をして残った水分を乾燥させます。

塗料は粉体と溶剤を使用し、塗装します。その後、焼付乾燥させます。

組立

機器組み付け及び配線



塗装完成品に金具、電気部品を取り付けて配線します。

検査

社内検査及び立会い検査



検査は主に

1. 外観構造
 2. 主要部品
 3. 絶縁抵抗測定・耐電圧
 4. シーケンス動作
- の4項目を行います。

納品

車上渡しによる納品



製品はビニールで梱包し、トラック輸送にてお客様の指定場所・指定時間に納品（車上渡し）します。

アフターサービス

定期点検・改造



配電盤類の定期保守点検、改造業務等を行います。

製品情報

Product

電力需要の多様化にともない、配電制御システムに対する要求も、より高度になってきました。私たちはこの分野において、高度な技術と豊富な実績で培ったノウハウを活かして、常に最適なシステムを提供しています。

金属閉鎖型スイッチギヤ

スイッチギヤは高圧・特別高圧の配電用として、電気設備容量の大きな施設に使用されています。主な施設として発電所や変電所、製鉄所や石油・化学プラント等の大型工場、上・下水道等の公共施設、大型ビル等が上げられます。

盤構成は受電用、配電用、補助機器用の機器が1つの接地された金属性の閉鎖箱に収納され、さらに安全性を高める為に機能毎に区分されますが、その構造や材質、機器の形状等により記号で呼称されています。MWG形は『メタルクラッド形スイッチギヤ、引出形機器、主回路母線導帯絶縁』を示します。



金属閉鎖形スイッチギヤ及びコントロールギヤ
[JEM 1425]

キュービクル式高圧受電設備

電力会社より受電する為に用いる配電盤で、高圧（6.6kV）の受電設備容量 4,000kVA 以下の受電設備に適用され、主遮断装置から、降圧用の変圧器、配電用の遮断器が接地された金属箱内に収められています。

主遮断装置が高圧交流遮断器の場合には CB 形と呼ばれ、受電設備容量 300kVA 以下でヒューズ付負荷開閉器を用いて保護継電器等を省略しているものを PF・S 型と呼ばれています。その他構造的には、屋外・屋内形や、設置スペースに合わせた薄型キュービクルがあります。また、消防用設備等に供給する非常電源を確保することを目的とした認定キュービクルがあります。



キュービクル式高圧受電設備 [JIS C 4620]
キュービクル式非常電源専用受電設備
[認定キュービクル]

制御盤

制御盤は主に電動機（空調機・ファン・ポンプ）等の運転・保護・監視を行う装置であり、その為の配線用遮断器、開閉器、保護継電器等が収納されています。

設置場所により屋外・屋内形、大きさにより壁掛・自立形があります。また、防災設備用の認定制御盤があります。



金属閉鎖形スイッチギヤ及びコントロールギヤ
[JEM 1425]

分電盤

分電盤は、幹線から分岐した電力をさらに各電灯（照明・コンセント）・動力回路に分配し、且つこれらの回路を保護する為に、配線用遮断器、開閉器等が収納されており、この他照明の点灯制御や小型電動機の運転制御も行います。

大きさにより壁掛・自立形があり、パイプシャフト内に設置する為、扉を不要としたシャフト形もあります。また、防災設備用の認定分電盤があります。



キャビネット形分電盤 [JIS C 8480]
一種・二種耐熱形分電盤 [認定分電盤]

PDU

UPS（無停電電源装置）より給電され、IT機器（ネットワーク機器、サーバ）等の重要負荷に配電する為に使用される高い機能・信頼性を備えた分電盤の一つです。さらに細分化された負荷に供給する事を目的とした PDP（PDF）と共に使用されます。



PDU:Power Distribution Unit PDP:Power Distribution Panel(PDF:Power Distribution Frame)

20kV 特別高圧配電盤

金属閉鎖形スイッチギヤのうち、24kV 配電用として、大型工場プラントや風力発電設備に使用される配電盤です。絶縁方式は環境を考慮した気中絶縁方式を採用しています。



太陽光発電関連盤

太陽光発電設備において、電力会社の電力網と接続する為に系統連系盤が使用されています。系統連系に必要な電力量計・保護継電器と、電圧を合わせる為の変圧器を搭載しています。この他、太陽電池パネルとパワーコンディショナを接続する為の接続箱があります。



UPS 周辺盤

UPS 設備を構築する際に、高圧交流入力の場合には、商用電源を降圧する為に入力変圧器盤が必要となります。また、UPS の並列冗長や共通予備等のシステムを構築する際の入出力盤や、負荷数に合わせた分岐回路を確保する為に、出力分岐盤があります。



その他の製品

手元開閉器盤、電話端子盤、弱電端子盤、接地端子盤、機器収納盤、保護継電器盤、計器盤、操作盤、コンセント盤、警報盤、総合盤、その他盤類



納入実績

Delivery record

時代に対応した柔軟なシステムで、数々の実績を築いてきました。



東京都庁舎



成田国際空港



番屋風力発電所

メーカー生産諸施設

ソニー、大日本印刷、資生堂、キヤノン、住友化学、日産自動車ほか

超高層ビル

横浜ランドマークタワー、サンシャイン 60 ビル、六本木ヒルズ、新丸の内ビルディングほか

御皇族ご住居

東宮御所、三笠宮邸ほか

研究施設

種子島宇宙センター、日本原子力研究所、高エネルギー加速器研究機構、理化学研究所ほか

中央官庁

国土交通省、防衛省、外務省、財務省、総務省、宮内庁、警察庁ほか

地方自治体施設

東京都庁舎、茨城県庁舎、鹿児島市庁舎、東京都下水道局ほか

航空交通施設

成田国際空港、羽田空港、その他地方空港ほか

陸上交通施設

横浜ベイブリッジ、都営地下鉄、京成電鉄ほか

医療施設

東京慈恵会医科大学附属病院、日本医科大学付属病院、北里大学病院ほか

各種金融機関

日本銀行、東京証券取引所、みずほ銀行、第一生命、明治安田生命、損保ジャパンほか

学校施設

東京大、早稲田大、立教大、明治大、法政大ほか

マスコミ施設

NHK、TBS、日本経済新聞、朝日新聞ほか

iDC 施設

データセンター、電算センターほか

発電施設

六ヶ所村風力発電所、葉山風力発電所、番屋風力発電所、小水力発電施設、つくばメガソーラー発電所ほか

ショッピング施設

三越、松屋、西武、高島屋、有楽町マリオン、小田急ミロードほか



東京ドーム

商業・住宅複合施設

恵比寿ガーデンプレイス、ワールドビジネスガーデン、汐留シティセンターほか

多目的施設

東京ドーム、東京国際展示場ビックサイト、幕張メッセ、横浜アリーナ、日本武道館ほか

大型ホテル

帝国ホテル、ホテルオークラ、京王プラザホテルほか

競技場

横浜スタジアム、カシマサッカースタジアムほか

娯楽施設

テーマパーク、競馬場、ゴルフ場、保養所ほか

海外施設

中日友好病院（北京）、香港上海銀行本店（香港）ほか

その他

大口電力需要施設多数